

＜エコポリスセンター 地域エコロジー講座 詳細メニュー＞

No.	25	主な対象	小学生以上向け(あいキッズ、寺子屋など) 一般区民向け(町会・自治会・サークルなど)
タイトル	食品ロスを削減しよう		
テーマ	循環型社会	形式	講義+体験
所要時間	2時間	人数	20～60名(要相談)
推奨実施時期	通年		
講師・費用	NPO法人センスオブアース・市民による 自然共生パンゲア(無償)	講師派遣数	2～4名
ねらい・内容	<p>■ねらい 日々の生活の中の食品ロスの実態をとらえ、その影響が温暖化にまで影響していることをつかむ。SDGs目標12番「作る責任 使う責任」の具体目標「食品ロスを減少させる」を中心に、自分たちの生活で改善できる目標を考える。</p> <p>■内容 ①食品ロスの現状—町での生活の中で・日本・世界 ②原因は？生産者・製造者・流通機構・小売業・消費者—各場面でロスが発生していること ③食品ロスの影響 ○輸入食料の増加・自然破壊の拡大・熱帯雨林の伐採・地球温暖化など ○食料自給率の低下 ○ごみ処理の増加・食糧輸送によるCO2の増加 ○世界の自然破壊と飢餓増加 ④食品ロスへの対策 自分たちができること 切り口を決めて、そこから対策をかんがえ、発表する。 例—買い物場面・調理場面・食事場面など。調理場面の実演を見て考える。場面ごとに、何を改善したら、食品ロスがなくなるか、自分の意見を書く。 ⑤ふりかえり</p>		
依頼元にご用意いただく材料等	①やさい(ニンジン2本・ジャガイモ2個、キャベツ半分など)代表者が持参するなど	講師側準備物	①プレゼンSDカード ②紙芝居「少女カオと海の森」 ③ワークシート ④個人目標用紙3種 ⑤模造紙 3枚(木の絵入り)
依頼元に必要な設備・機材	①まな板 2枚 ②包丁 2本	実施場所	・団体の集会室・ホール、 ・エコポリスセンター借用可能な部屋
依頼元必要スタッフ数	全体で1名+10人に1名程度 遠距離移動の場合、人数に応じた支援者		
打ち合わせ	【対応時間】9時～17時 ・電話かメールで連絡がとれるようにお願いいたします。NPO法名センスオブアース・市民による自然共生パンゲアのスタッフからご連絡差し上げます。場合によっては直接会場で下見・打ち合わせをさせていただきます。		
その他	講師謝礼につきましては、エコポリスセンターにて負担いたします。 ★確定した【参加人数・班人数】を開催10日前までにご連絡ください。		